

(基本政策)
地域の魅力が輝く自治と風格のまちづくり

まちづくりの基本目標

川崎の特徴や長所を活かし、
持続型社会の実現に貢献する

協働と協調をもとに、いきいきと
すこやかに暮らせるまちをつくる

自治と分権を進め、愛着と誇りを
共有できるまちをつくる

基本政策の枠組み

基本政策

「地域の魅力が輝く自治と風格のまちづくり」

施策体系イメージ

川崎の魅力を育てる

川崎に集い親しむ

市民自治を拡充する

地域の個性を尊重する

今後取り組むべきと考えられる主な課題

音楽のまちづくり

文化・芸術

スポーツ

多摩川を活かしたまちづくり

観光

地域を支える市民活動の推進

市民自治を拡充するしくみづくり

情報公開、情報提供

区を中心とした地域課題解決のしくみづくり

基本的視点反映のポイント

地域の課題を地域で解決する
という基本的な考え方に
基づく施策を展開する

川崎の魅力を育て、地域の
個性を活かす取組によって、
川崎への愛着と誇りを生み
出す

地域と行政の相互信頼に基
づいて、開かれた自治のしく
みを構築する

政策に反映すべき基本的視点

新たな時代にふさわしい価値観の
創造と先駆的な取組を進める

首都圏の好位置にある
川崎としての個性を活かす

相互信頼に基づき自立と
自己決定を尊重する

市民が実感できる効果的な政策
を経営的視点に立って創造する

「政策に反映すべき基本的視点」
に基づく施策の転換例

事例

多摩川を活かしたまちづくり

～ 市民や子どもたちが安全に多摩川に触れ合いその魅力を知り、活動できる環境づくり～

- ・多摩川を市民の貴重な自然空間として改めて見直し、市民の憩いの場・活動の場・学習の場としての活用へ転換する
- ・市民、企業、国、流域自治体等との連携や協働・協調の取組を行い、多摩川の魅力育てる
- ・多摩川を活用した市民活動の展開を支援し、広く市民の利用につなげていく

施策展開のイメージ

～ 多くの市民が多摩川に親しめる方策を総合的に展開～

- ・保全 多摩川の豊かな自然環境の保全と多様な動植物が生息できる環境づくり
- ・育成 市民活動の場づくりや市民活動の支援、市民活動リーダーの育成
- ・活用 多摩川への市民のアクセス環境の整備やトイレ、駐車場等市民が利用しやすい環境整備
- ・連携 多摩川流域の市民交流、市民活動団体の連携、自治体間の連携に向けた取組